



Ymat Newsletter

2024年新春号 発行:NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会事務局

今年度の助成金受賞者決定!!!



令和5年6月24日(土曜日)、今年度の助成金最終審査会が、下関市生涯学習プラザ風のホールにて、有観客開催されました。

一次審査を通過した、さまざまなジャンルの出場者9名が下関に集い、素晴らしいパフォーマンス、プレゼンテーションを繰り広げ、受賞者が決定しました!

今号のニュースレターでは奨励賞・音楽賞・特別賞の4名からのメッセージ(受賞当時)をご紹介します♪



令和5年度 助成金受賞者のメッセージ♪



奨励賞・音楽賞

森 梓紗

音楽(箏曲)

東京藝術大学卒業

同大学大学院修士課程修了

この度は奨励賞並びに音楽賞を受賞させていただき、大変光栄に存じます。また本選当日は出場者一同に対し皆さまから温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。実は山口県下関市には、小学生の頃箏曲コンクール出場のため初めて訪れました。潮風のおい、素敵な雰囲気、活気のある市場、そして何より人の温もりの心地よさを子どもながらに感じていたことを思い出します。そして今回再び、若い芽を育てる会の本選出場で下関を訪れることができましたこと、また、響きの素敵なホールで多くの方々から箏の音色をお聴きいただけたこと、大変有難く嬉しく思います。箏を通してまた下関を訪れ、素敵な方々とのご縁をいただけたことが人生の財産であると感じます。本選審査でお話させていただきました内容の中で「箏を古典・現代に関わらずひとつの『音楽』として届けたい」との想いをお伝えいたしました。箏の未来がどのような音楽で彩られるか？まだまだ内に秘める楽器の可能性を信じて、一步步研鑽と活動に精進して参ります。聴いてくださる方の存在があるからこそ、芸術が未来へ紡がれるとしみじみ感じます。皆さまに温かく、そして厳しくご指導ご鞭撻いただきながら、共に芸術の未来を見つめてゆきたいと存じます。まだまだ至らぬ私でございますが、この光栄に心からの感謝を込めて、箏の道に決意を持って、一層精進いたします。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



牛尾シズエ特別賞

谷 菜々子

音楽(ソプラノ)

東京藝術大学卒業

大阪音楽大学大学院オペラ系修了

この度は、牛尾シズエ特別賞を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。下関は私にとってとても思い出深い場所なのですが、訪れるのは約8年ぶりでした。全く変わらない海の匂いと人のあたたかさ、懐かしさが溢れると共に、歌手として帰って来て、下関の皆さまに歌を聴いていただくことができたことが感慨深く、涙が出そうでした。そして最終審査会では、年齢も出身地も専攻も全く違う方々と交流でき、さらにそれぞれの人生のかけた音楽を聴くことができ、とても刺激を受けました。また、スタッフの方や観に来てくださった方からの応援の言葉も非常に励みになりました。審査会で、クラシックという古典芸能でも、人の中心にある大きな感情は現在と変わらないとお話しましたが、だからこそ今聴いてくださる方が共感し、面白いと思ってくださるような演奏ができるようにこれからも精進いたします。もう一度下関の皆さまの前で歌うという新たな目標もできました。これからも応援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



牛尾シズエ特別賞

星野 響

音楽(ピアノ)

東京音楽大学3年

この度、最終審査会にて牛尾シズエ特別賞を受賞させていただき、大変光栄です。私が音楽の道に進もうと決意したのは、ちょうどコロナ禍の中でした。様々なことが制限されてしまった中でも、自分ができることはやろうという気持ちで、YouTubeチャンネルの開設やライブ配信、演奏会の主催などをしてきました。クラシックだけでなく、Jpopや邦楽など、幅広いジャンルの音楽にチャレンジしてきたことも含め、自分の音楽活動全体を評価していただいたと感じ、深く感謝しております。審査会当日は、下関の観客の皆さまと関係者の皆さまがとてもあたたかく迎えてくださり、緊張の中でも楽しく演奏することができました。当日の審査会では素晴らしい演奏や発表に触れることができたのみならず、参加者の方々から直接お話しできたことも、今後に自分の演奏活動に繋がる貴重な機会となりました。審査会終了後には他の参加者の方々から夕食をともにし、様々な音楽の話をする事ができたことも忘れられない思い出です。オーディション終了後には、審査員や聴衆の皆さまから直接お褒めの言葉をいただき、とても嬉しかったです。下関でお会いした皆様の前でまた演奏できる日が来ることを心待ちにしています。皆様にお会いできたことへの感謝を胸に、これからも音楽とともに歩みを進めていきます。今後とも応援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



牛尾シズエ特別賞

国本 奈々

音楽(ピアノ)

東京音楽大学1年

この度牛尾シズエ賞という名誉ある賞をいただけてとても嬉しく思います。上京して3か月ぶりに下関に帰ってきてこの最終審査会に参加させていただきました。審査会でベストな演奏ができるよう練習室を貸していただけたら、舞台上でリハーサルがあったり、わたしたちの力を最大限に発揮できるよう手厚くサポートして下さい感謝しています。参加メンバーと控室で話せたのも楽しい思い出です。本番は大好きな響きの良いホールで演奏することができてとてもうれしく特別な思い出でした。私が6年間お世話になった下関では、素敵な先生や友人との出会いが沢山ありました。応援して頂いたり協力してもらったり、そして嬉しい時には一緒に喜んでもらって、悲しい時には全力で支えてもらい、目標とするピアニストの方との出会いもあり、思い出ひとつひとつが宝であり、私の大事な故郷です。この選考会でもたくさんの人に声をかけて頂き嬉しく思いました。音楽には心が癒されたり、勇気をもらえたり、悲しみを癒したり、沢山の力を秘めていると思います。そんな力をもっともっと広めていきたい。ピアノという楽器の魅力を更に伝えたい。私はこの先も練習に邁進し、たくさんの人に聴いていただいて、音楽って素晴らしいな、聴いて本当に良かったとおもってもらえるピアニストになれるよう、日々真摯に向き合っていきたいと思っております。

理事長・水内 知子 ごあいさつ

芸術・文化若い芽を育てる会は、創立15年目を迎えることができました。応援いただいている会員の皆様、そして活動にご尽力いただいている関係者すべての方々に、心より御礼申し上げます。この3年間経験したことのない感染症が世界を覆い、社会生活が大幅に制限されました。今年5月より国内でも新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更され、対面での芸術文化活動が活発になっていることは、大変嬉しいことです。また一方では、コロナ禍でデジタル化が加速されたことで、当法人も今年度審査会より応募方法がYouTubeとなり、様々な分野から48名の応募がありました。審査員の方々には、一次審査に大変多くの時間をかけていただきました。

最終審査出場者9名は、ご本人の演奏・作品発表に力を発揮されましたが、それ以上に自己PRに大変熱が入っていたのが、印象的でした。当法人の審査は、人間性、社会性を踏まえ伸びしろを総合的に評価するという点が、一般的な技術を競うコンクールとは大きく異なっており、出場者がそれを意識してのパフォーマンスであったと思います。出場者全員、これからのビジョンが明確で、伸びしろを評価するという点では、審査は大変難しく、特別賞が3名という結果になりました。審査会が、当会一番の活動事業ですので、会場へお越しの皆様が選ぶオーディエンス賞が、活動を盛り上げていくことにつながります。次年度の審査会は、2024年6月15日(土)と、決定しております。多くの皆様のご参加を、お待ちしております。最後に、創立15年を記念した2024年3月15日「ラプソディ・イン・ブルー」で、お目にかかれましてを楽しみにしております。

若い芽を育てる会 発足15年 迎春交歓会企画 川田健太郎×吹奏楽 コンサート♪



本会理事のピアニスト・川田健太郎さんと若い芽ウインド・オーケストラによるスペシャル・コンサートを開催します！
詳細は同封のチラシをぜひご覧ください♪

2024年3月15日(金曜日)18:15開場/19:00開演

下関市生涯学習プラザ 海のホール

入場料:3,500円(全席自由・当日券は500円増)

第1部～吹奏楽によるステージ

第2部～ラプソディ・イン・ブルー(川田氏による弾き振り)

☆過去の受賞者数名も吹奏楽メンバーで参加します！

昨年度 新年交歓会企画 ヴァイオリン・リサイタルご出演！ 大曲翔さんコンサートツアーのご案内



限定40名！バスツアー参加者募集！

《大曲翔 ヴァイオリン・リサイタル》

2024年3月7日(木曜日)

アクロス福岡シンフォニーホール

S席 8,500円

※特典:17:45優先入場、プレコンサートつき

参加費:13,000円(バス代+チケット代込み)

参加希望の方は下記の担当にお問い合わせください。

Tel. 090-5374-7425(担当:森)



↑ 昨年度の新年交歓会での演奏の様子♪

令和4年度 事業会計活動計算書(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計	科目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
I 経常収益の部				II 経常費用の部			
1. 受取会費(年会費)	1,645,330		1,645,330	1. 事業費			
2. 受取寄付金	1,304,000	0	1,304,000	(1)人件費	0	0	0
3. 受取助成金(民間助成金)	50,000	0	50,000	(2)その他経費	1,969,870	533,490	2,503,360
4. 事業収益				2. 管理費			
各文化団体との連携活動事業収益	0	0	0	(1)人件費	635,000	0	635,000
文化活動の主催や後援事業収益	25,000	0	25,000	(2)その他経費	445,109	0	445,109
会員の交流イベント事業収益	0	722,050	722,050	経常費用合計	3,049,979	533,490	3,583,469
5. その他収益				当期経常増減額	-25,644	188,560	162,916
受取利息	5	0	5	III 経常外収益	0	0	0
経常収益合計	3,024,335	722,050	3,746,385	IV 経常外費用	0	0	0
				経理区分振替額	0	0	0
				当期正味財産増減額	-25,644	188,560	162,916
				前期繰越正味財産額	3,321,873	0	3,321,873
				次期繰越正味財産額			3,484,789



For the Customer

すべてはお客さまのために

0123 アート引越センター

くわしくは、お問い合わせください。

0120-0123-33

the0123.com

〒751-0868 山口県下関市有富4-6 TEL.083-249-0123 FAX.083-248-3006



「株式会社遠山」という会社

株式会社遠山は、人を大切にする会社です。

一般的に会社が嫌になる理由は、「仕事が合わない」ということよりも、「人が合わない」、人間関係が原因という場合の方が圧倒的に多いと思います。

遠山の場合は、そういう心配が少ない会社だと思えます。

同業の運送業界からだけでなく、異業種からも人が集まっている会社です。

なお、同社は『レノファ山口』と『北九州下関フェニックス』のスポンサーでもあり、その他下関を拠点とする団体の応援をしています。芸術分野では、「NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会」を応援しています。

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会
理事・事務局長 下村 秀樹(談)

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会は株式会社遠山様をはじめ多くの企業様、団体様、そしてサポート会員の皆様のおかげで助成金オーディション事業をはじめ多くの活動に取り組むことができています。

皆様のサポートに感謝申し上げます。

From Management Promotion Department 事務局だより ~運営推進部より

新年おめでとうございます。数年前より若い芽を育てる会の事務局スタッフの一員として活動しております弘中優大と申します。

今回、「事務局だより」として、皆様に向けて一言メッセージを書く機会をいただきました。私自身も過去の助成金オーディションの本選出場者ですが、若い芽での出会いをきっかけに様々なご縁をいただき、今では自分が若い芸術家たちのサポートをするスタッフとして事務局に携わるようになりました。毎年の助成金最終審査会での司会、当会が企画するイベントの運営や印刷物のデザイン・作成等を主に任されていますが、本業はユーフォニアム奏者です。1月23日(火曜日)12:15~は下関市生涯学習プラザ1階海のホールホワイエにて無料のランチタイムコンサートがごございます。ぜひ、スタッフとしての姿だけでなく、演奏家としての姿も皆様にご覧いただけると嬉しいです。

今年も多くの皆様と若い芽のイベントでお会いできますことを、楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会
運営推進部 弘中 優大



新春ミニコンサート
1/23(火)12:15~ 入場無料
下関市生涯学習プラザ



3/15のチラシも作成しました♪
もちろんメンバーの一人として
演奏にも参加します!!

♪会員募集(若い芸術家を育てる支援の輪に参加していただだけませんか)♪

若い芽を育てる会は、個人・法人会員を募集しております。いつでも入会できますので、ご家族やお友達などお誘いあわせのうえ、ご入会くださいますよう、お願い申し上げます。なお、詳細につきましては、下記事務局にお問い合わせください。



NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会 事務局

〒752-0966 下関市長府亀の甲1-2-1 電話(携帯) 080-5626-2010

メール jimukyoku@ymat2010.org ホームページ <http://ymat2010.org/>

♪事務局メールアドレスとホームページURLが新しくなりました。アドレス帳等の更新をお願いいたします。

